

空き家問題について考える ～現状と対策～

近年、和歌山県の人口及び世帯数は減少し、実際に居住・使用されていない住宅の数も年々増加しています。

このまま放っておくと、空き家はますます増加し、防犯、防災、景観、環境の悪化を来し、地域住民の生活環境にも悪影響が及びます。

本来、空き家は所有者がきちんと管理すべきものではありませんが、今後、行政や専門家が連携し、空き家の除却・利活用など早急な対策が望まれるところです。

そこで、社会問題となりつつある空き家問題について知っていただきたく、本シンポジウムを企画しました。

入場無料
予約不要

2018.11.8 [Thu.]

OPEN 17:30 START 18:00

和歌山県民文化会館大会議室(80人収容可能)

基調講演「空き家問題 背景と特措法の意義」

講師 小川 宏樹氏(徳島大学教授・一級建築士)

パネルディスカッション「空き家問題の現状と対策」

パネラー 小川 宏樹氏(徳島大学教授・一級建築士)

高橋 一輝氏(橋本市建設部建築住宅課)

松下 誠氏(一般社団法人ミチル空間プロジェクト理事)

森田 拓哉 (弁護士・和歌山弁護士会)

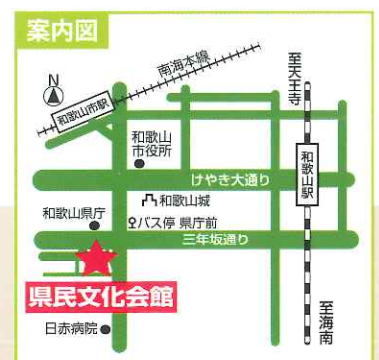
コーディネーター

北野 栄作 (和歌山弁護士会公害対策・環境保全委員会委員長)

主催・お問い合わせ

和歌山弁護士会 〒640-8144 和歌山市四番丁5番地

TEL 073-422-4580 FAX 073-436-5322



後援 和歌山県